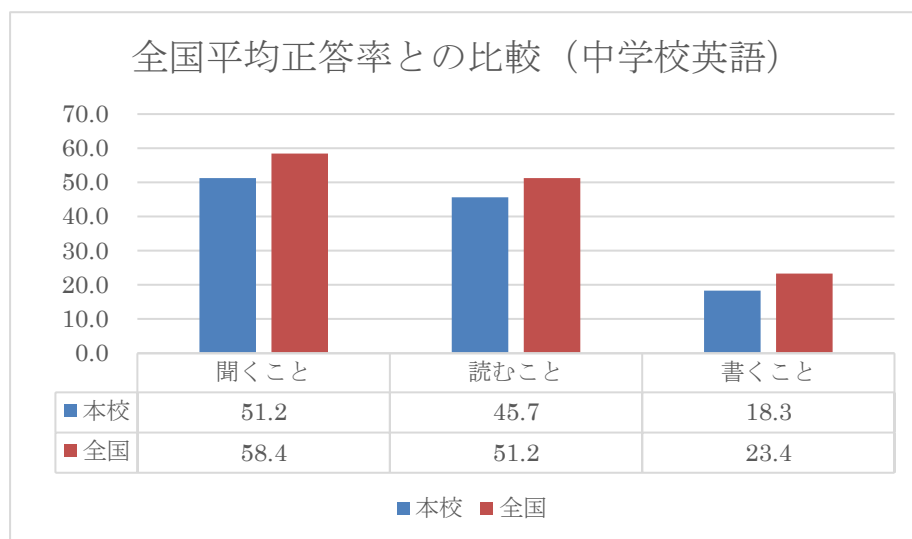


■ 調査結果及び考察

3 英語



(1) 結果

全ての領域で全国平均をやや下回っています。「聞くこと」、「読むこと」に比べ、「書くこと」の対全国比が低くなっています。

(2) 成果と課題

今回の調査では、「聞くこと」の領域の情報を正確に読み取ることができるかどうかをみる問題の正答率が全国平均正答率を7.2ポイント下回っていました。また、「読むこと」の領域の情報を正確に読み取ることができるかどうかをみる問題の正答率が全国平均正答率を5.5ポイント下回っていました。一方で、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる問題や社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる問題は、課題が見られました。

聞き取ることについては、何が自分にとって必要な情報かを判断した上で聞くことが重要です。また、まとまった文章を読み、書き手の意見に対する自分の考えやその理由を書くなど、ある話題についての意見を英語で話すスキルを向上させるための会話練習を取り入れることが必要であり、帯学習で場面を設定して練習することが必要と思われる。

(3) 学力向上のための取り組み

【学校では】

- 学習者用デジタル教科書などを活用しながら、「聞くこと」の活動を繰り返し行い、情報を正確に聞き取ることができるようにします。
- 読んだことについて話す活動や、聞いたり読んだりしたことについて書く活動など、複数の領域を統合した言語活動の充実を図ります。

【ご家庭では】

- 授業以外でも英語を使う機会を増やすことが英語力の向上につながります。英語への関心が高まるような励ましや称賛の言葉をかけてください。
- 英語学習のテレビ・ラジオ放送や英語学習用教材サイト等をご活用ください。（文部科学省のホームページでもたくさん紹介されています。）

(4) 今後の対策

- 教科書の話題について、しっかりと読み込みを行い、書かれている情報を問う「事実発問」を行い、答え方のパターン練習を行う。
- 教科書等を聞いたり読んだりした後に、話題についての感想や賛否、自身の今後の関わり方などをペアやグループで尋ね合ったり伝え合ったりする活動を入れる。
- 文法事項を繰り返し復習するなど、単語や文を正確に書けるようにする。